

八女市観光 ガイドブック

茶のくにを旅しよう。

福岡県八女市



情緒あふれる八女・福島の町並みを 歩いてみよう！

八女福島の白壁の町並み【国選定重要伝統的建造物群保存地区】

八女福島は土蔵造りが多く、商家的な色彩と職人の工房的な色彩を併せ持った、江戸、明治、大正、昭和初期の伝統様式の150軒ほどの建物が旧往還道路沿いに連なっています。

凡例

町家(旧家)

恵比寿さん

伝統的建造物群保存地区

コンビニエンスストア

古い町並みが残る通り
旧往還道

シェアサイクル



トンネル藤

昭和60年に廃線になった旧国鉄(現JR)矢部線。線路跡地に架かる全長510mの藤棚には、その線路のレールが使われており、トンネル藤の愛称で親しまれています。



茶のくに観光案内所

八女の素敵なもの、ことを紹介します。市内の観光に関するパンフレットや地図を多数そろえています。常駐スタッフが八女市のみどころをご紹介します。八女市へお越しの際は茶のくに観光案内所へお立ち寄りください。

営 8:30~17:15 休 年末年始
問 0943-22-6644



八女観光
公式サイト



facebook



Instagram

恵比寿さん

商人、職人のまちとして栄えた福島。まちなかにはいろんな表情の恵比寿さんが祀られています。



福島八幡宮

「成功、勝利」の神様を祀る神社です。9月の秋分の日を含む3日間は国指定重要無形文化財「八女福島の燈籠人形」公演が有名です。神職と巫女さんが元気に明るく迎えてくれます。

問 ☎0943-22-3332 休 毎週水曜日
(9:00~17:00)



土橋市場

全国でも珍しい神社の境内にある飲み屋街。足を踏み入ると、昭和レトロな雰囲気の中に雑貨店など新しいお店も並ぶディープな人気のスポット。



観光案内人の会



江戸時代、物産集積地として栄えた八女。豊かな自然に囲まれた中、仏壇、提灯、石灯籠、手すき和紙などの伝統工芸も多く、職人の技が生きています。江戸時代の面影が残る町並みや工房など、八女の魅力をご案内します。

料 有料
※人数によって変動しますのでお問い合わせください。

申 1週間前まで
問 ☎0943-22-3131 (八女伝統工芸館)

受け継がれる伝統工芸。 八女は“職人”のまち

八女福島仏壇

【国指定伝統的工芸品】

職人技が集結した総合芸術

いつぞは

近年の仏壇づくりではあまり使われてこなかった八女杉を使用し、八女の職人手によって地域の伝統工芸を継承しながら、持続可能な仏壇の製造を実現しました。八女の素材と、八女の技術でつくる、八女の仏壇。他地域では得られない独自性を持つ仏壇です。



仏壇製作工程技術の全てを活かした華やかなウォールインテリアなども作られています。



漆塗りの技術を活用したアクセサリは独特の風合いが魅力です。金具や蒔絵の技術で作られた二次製品も増えています。

八女手すき和紙

【県指定無形文化財】

芸術家が愛した和紙



九州地方特有の長い繊維を持った楮を用いるために、強靱で優美な和紙が出来上がります。八女の和紙は版画家の棟方志功をはじめ、多くの芸術家に愛されました。



八女手すき和紙は、表具紙のほか、障子紙や一閑張など様々な用途に使えます。最近では、イヤリングやブローチなどのアクセサリも人気です。

八女石灯ろう

【県指定特産民工藝品】

素朴かつ気品あふれる造形



八女手すき和紙を使い、花鳥や山水などを描いた涼み提灯として名声を博しました。大正時代以降は優雅で気品溢れる八女提灯独特の盆提灯が主流となっています。



インテリアのあかりなど伝統技術を活かした新しい商品開発も進められています。



使う石材は、「阿蘇溶結凝灰岩」です。熱さや寒さに強く、石苔が付きやすく、軟らかくて趣のある造形が可能という特徴があります。その石質と匠の技が創り出す造形には気品さえ漂います。



自然で素朴な風合いの石質を活かした玄関や室内に飾れるあかりです。他にも、縁起物のフクロウやカエルなど、いろんな作品づくりが試みられています。



八女和こま【県指定特産民工藝品】

昔から子どものおもちゃとして親しまれてきたこま。「福が回る」「金回りがよくなる」ともいい、縁起物としても人気があります。



線香

水車の動力を活かして作られる杉粉を使った線香は、自然な香りが人気です。



桶

地元産の木材から生み出される伝統の手づくり桶は、修理を繰り返しながら20～30年もの長い間、大切に使われます。



節句人形

八女のひな人形は「箱びな」が有名ですが、五月人形・破魔弓・羽子板など節句人形も作られています。



八女竹細工(八女)【県指定特産民工藝品】

八女は良質の竹の産地で、それを使って丈夫で長持ちする竹細工を作ることでも知られています。お茶摘みで使うテゴ(カゴ)も作られ、生活のなかで息づいています。



久留米絣

【国指定伝統的工芸品】
【国指定重要無形文化財】

藍染め手織りと染料機械織りがあり、機械で織られる久留米絣は、濃紺だけではなく赤や黄・緑色などの様々な色合いのがあります。



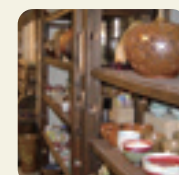
八女の焼き物

星野焼をはじめ多くの窯元が特色ある作品を焼いています。



星野焼(星野)

江戸時代に久留米藩の御用窯として隆盛した星野焼。現在では星野を代表する美術工芸として高く評価されています。



鑑月焼 御前窯(矢部)

陶工 淵之上伸一氏は仙の里に灯った御前窯の火を育てていく覚悟の新進気鋭の陶工です。



男ノ子焼(立花)

男ノ子焼は約400年前、柳河藩主立花宗茂が朝鮮半島より連れ帰った陶工によって始められ、以後80年間、柳河藩主の御用窯として栄えました。

八女伝統工芸館

拡大マップ①



八女福島仏壇「宮殿造り」部門

≡ 匠の技の実演 ≡

八女福島仏壇の「宮殿」や「彫刻」の工程、八女提灯絵付け、八女竹細工などの製造過程を見ていただける実演コーナーを設けております。



≡ 手しごと体験 ≡

併設の八女手すき和紙資料館ではスタッフの指導のもと、実際の道具を使って、本格的な手すき和紙体験ができます。

詳しくはこちらで！



職人と工房

九州の大豪族、筑紫君

磐井の足跡をたどる。

彼の人は反逆者か、それとも郷土の英雄か

筑紫君磐井とは

八女の地に存在する巨大な前方後円墳の岩戸山古墳。これは、古代の北部九州に多大な影響力を持っていた大豪族、筑紫君磐井の墓とされています。八女を拠点として活躍した磐井とはどのような人物だったのでしょうか？

古事記や日本書紀に磐井は「天皇の命令に従わない悪者」として記されています。本当にそうなのでしょうか。ヤマト王権は度々重なる朝鮮半島進出のための負担を九州の豪族に強要しつづけた。

乱に加わった「火」の国（現在の熊本県）、「豊」の国（現在の大分県）も同じ思いだったのでしょう。出兵により疲れ荒れ果てていく地元の人々や土地を見て、我慢の限界が来たのでしょうか。ついに磐井は九州の諸豪族と共にヤマト王権に対し反旗をひるがえすと記されています。

自国の荒廃ぶりを目の当たりにし、磐井は何を成そうとしたのでしょうか。

ヤマト王権から見れば「命令に従わない悪者」に映ったのだと思いますが、八女の地を守り、九州を守ろうとした磐井は、やはり郷土の英雄だったのではないのでしょうか。

歴史と文化の交流施設

八女市岩戸山歴史文化交流館
いわいの郷 [マップB-3](#)

八女市岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」は、岩戸山古墳をはじめ八女古墳群から出土した資料を展示するとともに、各種体験事業やイベント等の情報発信を通じて、世代や地域を超えた交流と郷土愛が育まれる施設を目指しています。

[☎0943-24-3200](#)



常設展示

西暦527年に勃発した磐井の乱と、九州の盟主として戦いを率いた郷土の英雄「筑紫君磐井」にスポットを当て、古代八女の新たな「発見」を誘います。

散策しよう！

岩戸山古墳には古くから群生するツブラジイの原生林が広がっており、市街地近くで自然を深く感じることのできるパワースポットとなっています。



歴史交流ステーション



社会見学



古代体験講座・歴史講座

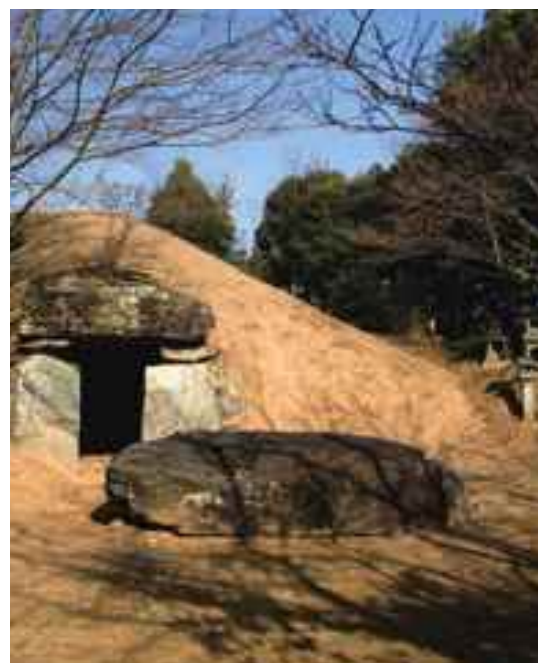
ヤマトの大王の墓に匹敵！？
北部九州最大の古墳岩戸山古墳【国指定史跡】 [マップB-3](#)

6世紀前半頃の北部九州を代表する豪族であった筑紫君磐井の墓といわれ、多くの石製品、埴輪が出土しています。北部九州最大の前方後円墳で墳丘長は約135m、後円部径約72m、前方部幅は約92mあります。古墳の北東に43m四方の広場状の「別区」がありますが、これ程大きな区画が現存しているのは全国でもここだけです。



石人・石馬

阿蘇山の噴火により形成された凝灰岩で作られているもので武装した兵士や馬・盾・鞍（ゆぎ）などのリアルな造形が見事です。



巨石の謎！？筑紫君一族最後の古墳

童男山古墳【県指定史跡】 [マップD-3](#)

直径約48mもある巨大な円墳「童男山古墳」。身の丈よりもはるかに大きな巨石を組み上げた巨大な横穴式石室は、福岡県下で3番目の大きさを誇っています。内部には、熊本県・チブサン古墳や広川町・弘化谷古墳と同じ立派な石屋形（石棺を囲む屋根付の施設）があり、中には大型の石棺がおさめられています。まさしく、筑紫君一族の王の墓にふさわしい内容となっており、非常に大きな労働力を動員できる人物のなせる技です。



石室内の石屋形・石棺
全てに赤色顔料（ベンガラ）が塗られています。これは悪霊から被葬者を守るためのもの。「赤」という色に古代の人は強い力があると信じていたようです。

八女で花開いた色鮮やかな装飾古墳の文化



乗場古墳

【国指定史跡】

乗場古墳は、岩戸山古墳の東約300mに位置します。後円部の横穴式石室、大きな石材を用いた奥壁・側壁などに、赤・黄・青の三色による連続三角文・同心円文・蕨手文が描かれています。6世紀中ごろの築造と推定されます。



丸山塚古墳

【国指定史跡】

丸山塚古墳の横穴式石室は、壁の下部に大きな石材を用い、上部は平たい石材をドーム状に積み上げています。奥壁や袖石に赤・黄・緑の三色による三角文・円文・蕨手文が描かれています。6世紀後半の築造と推定されます。

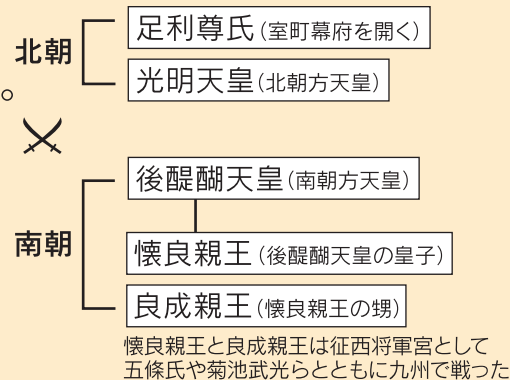
詳しくはこちらで！



南北朝時代…そのクライマックスは八女の地が舞台。

南北朝時代…それは、
朝廷が南朝と北朝に袂を分かった特異な時代。

鎌倉幕府が倒れ、後醍醐天皇がしいた建武の新政も、足利尊氏らの離反より終わりを告げます。吉野に逃れた後醍醐天皇の南朝と、足利尊氏が光明天皇を擁立した京都の北朝に分かれ、正統を争う南北朝時代が約60年間続きました。争いは九州にも波及し、壮絶な戦いの舞台となりました。奥八女には九州に派遣されていた征西将軍宮・懐良親王や後征西将軍宮・良成親王の墓ほか、ゆかりの地が数多く残されています。



懐良親王ゆかりの地



大円寺〔星野村史料館〕〔市指定史跡〕 マップF-2

太宰府観世音寺の末寺として創建された由緒あるお寺この史料館には、後醍醐天皇の皇子懐良親王ゆかりの資料を展示しています。



懐良親王墓所 マップF-2

正平14年(1359年)大保原の戦いに勝ち、九州を統一した懐良親王は晩年の天授3年(1377)星野村の大円寺に入り、弘和3年(1383)、55歳で薨去されました。亡骸は、空谷山(大明神山)に葬られました。

懐良親王を支え続けた八女の武将たち



星野氏
星野氏は、南朝・懐良親王の力強い味方であり、親王は深い傷を負ったときも星野へ逃れて静養しました。星野氏は耳納連山に鷹取城という山城を築き、星野谷全域に勢力を誇りました。



黒木氏
黒木氏は、南北朝時代に懐良・良成親王へ忠誠を尽くしましたが、黒木氏の居城・猫尾城は北朝方にたびたび攻められ激しい戦いの場となりました。頂上の本丸入口には今も石垣が残されています。



木屋行實
木屋行實は、黒木氏とともに懐良親王を支えました。黒木の木屋氏邸の小高い階上に墓があります。県指定の文化財「木屋家文書」には大保原の戦いを伝える貴重な一次史料である軍忠状が含まれています。

良成親王の眠る地



良成親王墓

後征西将軍宮 良成親王墓。明治11年(1878)に現在の宮内庁が墓に認定し、代々、五條家の子孫が守部に任命され守られています。



大仙公園祭

毎年、良成親王命日の10月8日に執り行われる由緒ある祭り。この地で没した親王の御霊を慰め、墓前で公卿唄や浦安の舞が奉納されます。

浦安の舞

昭和15年に皇紀2600年を記念し作られた神楽舞。「うら」は心を指す古語で、「うらやす」で心中の平穏を表し、「波立たぬ世」を願い巫女たちによって奉納されます。

五條家に伝わる南北朝時代ゆかりの遺品



五條家文書(全17巻) 〔国指定重要文化財〕

明治時代、旧家の古文書調査で調査官が驚いたという第一級の史料。南北朝当時の重要な巻に始まり、菊池家・阿蘇家・大友家・加藤清正などに関わる文書が含まれます。



八幡大菩薩旗(金烏の御旗)

戦の先陣で掲げられていた御旗。金烏は太陽を表す。4人の皇子に与えられたといわれ、五條家のみに現存します。



五條頼元着用の鎧兜

槍で突かれた穴、切れた糸など戦の痕が生々しい。



良成親王着用の具足

後醍醐天皇綸旨 〔国指定重要文化財〕

後醍醐天皇が亡くなる前日に側近によって書かれた命令書で、遺言書ともなった絶筆です。当時、密書は襟に縫い込むなどして運ばれましたが、これはまげの元結として運ばれたもので、御旗祭ではこちらも一般公開されます。



襖絵

明治時代に描かれた「大保原の戦い」の一幕。親王のご尊顔が松の枝で隠されていたり、菊池武光が川で刀を洗う姿など多くの逸話が盛り込まれています。

南北朝時代ゆかりのスポット



懐良親王お手植えのイチヨウ マップF-3

南北朝の攻防がクライマックスを迎えたころ、今川了俊から追われ敗走した親王は高良山へ。菊池に撤退した親王はその後星野の「小野神社」に御在所を構えました。そびえる大イチヨウは懐良親王お手植えと伝えられています。



良成親王お手植えのフジ(黒木のフジ) 拡大マップ④

奥八女でゆかりの地を歩くなら、国指定天然記念物「黒木のフジ」は必見です。良成親王お手植えと伝えられており、境内を覆う花房は壮観で、多くの観光客が訪れます。

八女に残る南北朝時代ゆかりの地名



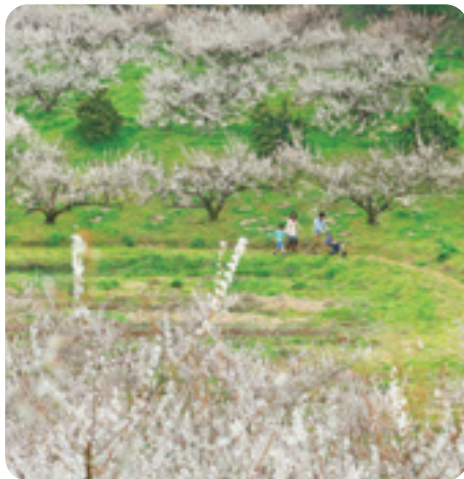
ないくろ
内宮(星野村)
小野神社付近には、親王の在所を示す「内宮」(ないくろ)という親王ゆかりの地名が残っています。



おそば
御側(矢部村)
この墓所に向かい道沿いの集落は「御側」と呼ばれ、親王お付きの人々が住んだことにちなみます。

詳しくはこちらで！





谷川梅林 マップD-4

九州有数の梅の産地、立花町。広大な丘の斜面に約2万本の白梅が咲き誇る『谷川梅林』には、毎年多くの人が観梅に訪れます。



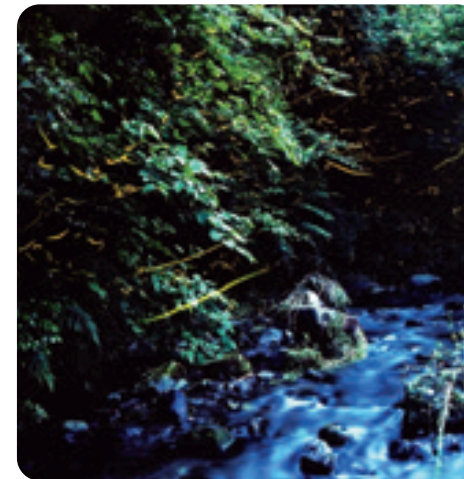
ミヤシノシャクナゲ園 マップH-4

山の斜面に筑紫シャクナゲや西洋シャクナゲが約1万本咲き乱れる人気のスポット。シャクナゲに囲まれる遊歩道はのんびりとした雰囲気。



黒木の大藤 拡大マップ④

黒木の大藤がある素盞鳴神社には、約3,000㎡もの広大な藤棚が広がっており、毎年4月中旬ごろに開花し、1mを超える紫色の花房を垂下させます。



ホタル

初夏の夜空を美しく彩るホタル。美しい自然が残る奥八女と呼ばれる山間地区には多くのホタルが舞い飛び、私たちの目を楽しませてくれます。



御前岳・釈迦岳 マップI-5・J-5

早くから登山道が整備され県外からの登山者も多い釈迦岳は、山頂からの展望が大変すばらしく、御前岳は釈迦岳との縦走コースとしても有名です。



八女中央大茶園 マップD-3

茶どころ八女を代表する大茶園は、まるで見渡す限り緑のじゅうたんが敷かれたよう。八女市街や晴れた日には有明海まで望むことができます。



八女津媛神社の紅葉 マップH-6

もみじの紅葉が美しい頃(11月上旬)八女津媛神社境内にて、地元の人々により「もみじ祭り」が行われます。



日向神ダムの千本桜 マップG-5

奇岩群と湖の景観が美しい日向神ダム湖。湖畔に咲く桜は「千本桜」と呼ばれ、花見の名所として知られています。



矢部川

矢部村を源流に、八女をゆったり流れくだる矢部川。河川敷には遊歩道が整備されており、春には土手いっぱい黄色く咲き揃う菜の花が楽しめます。



星野村の星空 拡大マップ②

九州最大級の口径100cmの望遠鏡を備えた「星の文化館」。晴れていれば昼間でも強い光を放つベガなどを見ることができます。



ハート岩 マップH-5

日向の神々がその美しさに惹かれてやって来たという伝説が残る日向神峡には、パワースポットにもなっている日本一大きなハート形の岩があります。



鹿里の棚田 マップF-2

星野村を代表する景観のひとつに棚田があります。9月中旬頃には棚田の畔に彼岸花が咲き、黄金色の稲と赤い彼岸花のコントラストを楽しむことができます。



桜と石橋 拡大マップ③

星野川沿い、山の自然をそのまま生かした北川内公園は、600本ものソメイヨシノが咲き誇る桜の名所として知られています。



詳しくはこちらで！



八女の花ごよみ

1月



2月



3月



4月



5月



6月



7月



8月



9月



10月



11月



12月

ホームページをチェック!!

<https://yame.travel/>

八女の自然と文化を感じて歩こう！

九州オルレ八女コース

オルレとは

「オルレ」は韓国・済州島から始まったもので、もともとは済州島の方言で「通りから家に通じる狭い路地」という意味。自然豊かな済州島でトレッキングする人が徐々に増え、「オルレ」はトレッキングコースの総称として呼ばれるようになり、今では韓国トレッキングの中心的コースになっています。「オルレ」の魅力は、海岸や山などを五感で感じ、自分のペースでゆっくり楽しむところにあります。



山の井公園

清流星野川の流れや春には桜など自然に囲まれた公園。少し上流の「山の井堰」の人柱になった中島内蔵助の偉業を称えた記念碑があります。



岩戸山古墳

北部九州最大の前方後円墳で墳丘長は約135m、後円部径約72m、前方部幅は約92m。



童男山古墳

6世紀後半に築造された大型円墳で、石室の長さは18mもある横穴式石室。



丸山塚古墳

6世紀後半に築造された、彩色された装飾を持つ国指定史跡の大型円墳。春には古墳の周囲に美しい桜が咲き誇ります。



犬尾城址周辺

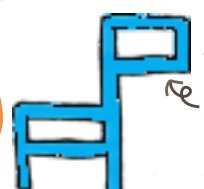
このあたりは自然遊歩道であり、落ち葉を踏みしめて歩いたり、多数の植物やダイオウマツのマツカサ、キノコなどが観察出来ます。



八女中央大茶園

見渡す限り一面に茶畑が広がり、展望所からは八女が一望でき、晴れた日には有明海や島原半島を望むことが出来ます。

オルレの歩き方

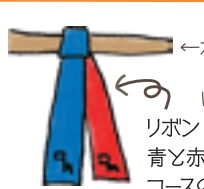


進行方向→

カンセ(馬のオブラエ)馬の頭が進行方向になります。

←逆方向 正方向→

木製の矢印 青の矢印は正方向、赤の矢印は逆方向です。("人"が通る道という意味が込められています)



木の枝などにくくりつけられています

リボン 青と赤を結んだリボンはコースの目印です。

九州オルレ八女コースガイド

九州オルレ八女コース専門のガイドが皆さまをご案内します♪

地元を良く知っている九州オルレ八女コースガイドと一緒に八女コースを楽しく歩きませんか。

「団体でオルレコースを歩くので、ぜひガイドをお願いしたい」「オルレは初めてなので自分たちだけで歩くのは少し心配…」とお思いの方はぜひガイドをご利用ください。

●ガイドの人数とガイド料金

お客様の人数	ガイドの人数	ガイド料金
2名～10名	1名	5,000円
11名～20名	2名	10,000円
21名～	3名～	15,000円～

※所要時間に関係なく、ガイド1回の料金です。

●申込み方法

右記のリンクより申込み用紙をダウンロードして印刷し、必要事項を記入の上一週間前までにFAXやメールでお申し込みください。

詳しくはこちらで！



申込み・問合せ先

〒834-0031福岡県八女市本町2-129
八女市観光振興課
TEL:0943-23-1192
FAX:0943-22-7311
mail:kanko@city.yame.lg.jp

森林セラピー®

森林セラピーとは

森の効能を医学的なエビデンス(証拠)に裏付けすることによって、森林環境を利用した『心』と『身体』の健康に活かそうという取組が「森林セラピー®」なのです。いわば、一歩進んだ森林浴なのです。

黒木町の森林セラピー®基地紹介

黒木町は、平成20年4月に第3期の森林セラピー®基地の認定を受けました。これは、全国では25番目、福岡県ではうきは市とともに初めての認定でした。標高約400m、約300haの敷地内には大小9つの湖があり、静かな湖面が周囲の森に溶け込んでいて、森林療法を進めるには最適な環境です。特に、1999年にオープンした温泉館では、温泉でゆっくりと心身ともにリフレッシュできます。

森林セラピー®基地ガイドマップ



森の案内人

本基地では、「森の案内人」が一緒に森を散策します。森の案内人は、森の楽しみ方を提供するとともに、森の持つ癒しの効果を最大限に感じてもらうためのお手伝いをします。



どんぐり拾いの小道

ホテルを出発地とするロードで、駐車場の周囲にある桜や紫陽花が来訪者を出迎えます。ゆったりと小山を越えるロードとして気軽に散策できます。また、ロード途中の展望所では、雄岳・雌岳を見渡すことができます。

距離:1,770m、標高:417～481m

泉と小島への散歩道

ホテルを出発してコテージ群の横を通り、善蔵池を目指すロードです。池に沿った小道から橋で結ばれた小島からは、四季折々の木立と水の対比が美しく、回遊式庭園にも似た景観を生み出しています。

距離:1,830m、標高:420～464m

熊笹と湖の小道

セラピー広場から善蔵池を周回するロードです。ロードは高低が少なく、湖の地形に沿って左右に視界が変化し、遠景の山々を望むことができます。また、途中の堤防からは県内最高峰の釈迦岳を一望できます。

距離:2,260m、標高:433～441m

申込・お問い合わせ

森林セラピー基地くつろぎの森グリーンピア八女

住 八女市黒木町木屋10905 ☎0943-42-2400

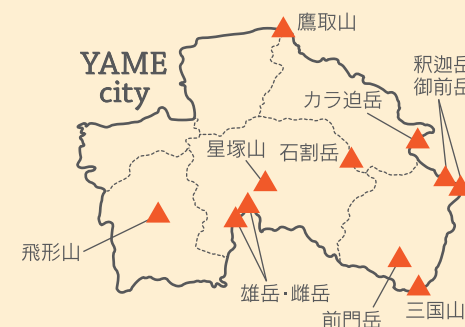
休 年中無休

詳しくはこちらで！



八女の山を気軽に楽しもう！

大分県・熊本県と境を接する八女市は、福岡県の「山どころ」です。400m台の里山から1200mを超える県内最高峰まで、さまざまな山に囲まれています。



釈迦岳／御前岳

初級 中級 上級

釈迦岳は福岡県の最高峰の山

県外からの登山者も多い釈迦岳は、山頂からの展望が大変すばらしい。動植物の宝庫でもあり、7月下旬～8月上旬にはオオキツネノカミソリ群生を見ることができる。

詳しくはこちらで！



八女市の 厳選 パワースポット



飛形山 マップC-6

古くから山岳信仰の場として親しまれてきた飛形山。三角点に設置されたデッキからの眺望は最高！



ハート岩 マップH-5

日向の神々の伝説が残る日向神峡にある恋愛成就祈願のパワースポット。ハート岩を望む「けほぎ橋」にある「幸せの鐘」を鳴らせば、あなたも恋愛成就！



納又滝 マップF-1

滝のそばに祀られた「滝の宮不動尊」は縁結びの神様として有名。滝の周囲は、樹齢数百年の原生林が生い茂り、神秘的な雰囲気が漂います。



八女中央大茶園 マップD-3

見渡す限りの茶畑！茶のくに八女を象徴する風景で、高台にある展望所からは晴れた日には八女市街や遠く有明海まで望むことができます。



松尾弁財天 マップC-7

約650年前、この地を治めていた辺春氏には子がなかったため弁財天に祈願したところ、おかげにより一子を授かったことから弁財天を祀ったと伝わっています。子宝祈願、五穀豊穡祈願の由緒ある神社として信仰されています。



八女津媛神社 マップH-6

日本書紀に出てくる「山中に女神あり。その名を八女津媛といい、常に山中にいる」の一節が「八女」の地名の起り。その女神をまつる八女津媛神社は、樹齢600余年の権現杉や神の窟（かみのい）など神秘的な空気に包まれています。



麻生池 拡大マップ②

遠く弥生文化の時代にはしまったとされる水神崇拝により、麻生池は霊地として古くから信仰を集めてきました。また、5月から9月にかけては、県の天然記念物であり絶滅危惧類にもなっているスズレン科の多年草「オグラコウホネ」も花を付けます。



岩戸山古墳 マップB-3

6世紀前半に北部九州に大きな影響を持っていた筑紫君磐井の墓とされる北部九州最大の前方後円墳。静かにたたずむ古墳の前に立ち、古代のロマンに想いを馳せてみては。



霊巖寺の奇岩群 マップG-3

八女茶発祥の地である「霊巖寺」。ここは、700余年前より修験者の修行の場となった座禅岩をはじめ、多くの奇岩がそびえたつ霊地。縁結びの神、安産の神として祈願されています。



けほぎ岩 マップH-5

日向の神が天馬に乗ってこの地を訪れた際、その天馬のひづめがあたり岩に穴が開いたと伝わる「けほぎ岩」。日向神峡にはこれ以外にも巨岩・奇岩が連なり、山水画のような景観が楽しめます。



室山熊野神社 マップG-2

山伏の修行場として聖地であったといわれています。33段の石段の先には奇岩・巨岩に囲まれたなかに推定樹齢500年以上のご神木に守られた本殿があり、静まり返ったその場所はまさに聖地の雰囲気が漂います。



専用アプリを使って24時間借用・返却ができるだけでなく、ポート（駐輪場）間で自由に乗り捨て可能です。電動アシスト付き自転車なので長距離や坂道も楽々♪自然豊かで見どころたっぷりの八女をのんびり巡ってみませんか。



ポート

茶のくに観光案内所
(八女市本町2-129)



西鉄バス福島停留所
(八女市本村379-1)



八女ICパークアンド
ライド駐車場
(八女市室岡431-1)



ご利用について

料金
3時間： 800円
6時間： 1,200円
9時間： 1,500円

※1 延長料金は1時間につき300円です。
※2 支払いはクレジット決済のみです。
※3 ヘルメットは当日中、茶のくに観光案内所ポートでの貸し出し・返却ができる方のみ利用可

旅する 茶のくにバスツアー

久留米
発着

地元を愛する八女人ガイド
とおきの1日周遊バス

八女の魅力
定番ツアー



茶のくにバス案内人と共に巡る八女をとことん満喫できるバスツアー。八女でしか味わえない地元の方に愛されるお料理、季節の花々や手仕事、お祭りを体験！八女を知り尽くした八女人ガイドが地元の魅力を語ります。

ツアー詳細は
こちら



<https://yame.travel/bus-tour/>

問合せ先

TEL 0943-22-6644

茶のくに観光案内所 (FM 八女観光事業部)
福岡県知事登録旅行業第 2-772 号

八女でしか味わえない 美味しいものをどうぞ！



八女茶

『色よし、味よし、香りよし』の銘茶として全国的に評価の高い八女茶。伝統ある優れた技術により生産され、全国茶品評会等においても常に上位に入賞し、高級茶として名声を博しています。



八女伝統本玉露

110年の伝統や質の良さ、品評会で長年日本一に輝く実績が認められ、国の地理的表示保護制度（GI）に登録されました。



八女茶スイーツ

市内には、八女茶を使った様々な和・洋菓子が楽しめるお店があります。お気に入りのスイーツを探してみてください。



しずく茶

伝統本玉露の甘くまろやかな味わいを、ほんのひとしずくに凝縮しました。ふたをしたままのお茶碗を傾け、そこからこぼれ落ちてくる一滴を舌の上に転がす。玉露の旨みを余すところなく引き出す飲み方、それがしずく茶です。



日本酒

矢部山系の清らかな水を使った芳醇な味わいの八女の日本酒です。



ワイン

立花町特産のキウイフルーツを原料としたワインが大人気です。その他にもあまおうや梅、みかんなどのワインもあります。



ソマリアンカレー

味の決め手は、特産の椎茸。地元で採れる野菜をたっぷり使った名物のカレーです。



クラフトビール

八女地方の豊かな自然の恵みに育まれた八女の味が活きる自慢のブルーワリーシリーズです。仕込み水は、矢部村の天然水を使用しており、べんがら村内のビール工房で製造しています。



やべ將軍そば

古くから大仙公園祭において毎年振る舞われていた「將軍そば」という伝統食。その味を再現しました。

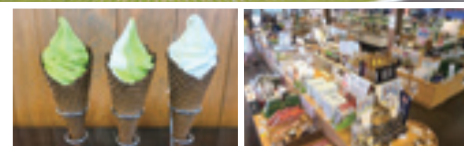
旬のフルーツ

気候と豊かな土壌に恵まれた八女市では、一年をととして旬な野菜やフルーツが味わえます。



ここで買える！八女のお土産

八女観光物産館「ときめき」 拡大マップ①



八女茶や地酒、銘菓など八女市の特産品を豊富に揃え販売しています。抹茶ソフトクリームも人気です。

住 八女市本町2-129 ☎0943-22-7730
営 9:30～17:00
ソフトクリーム(OS16:00)
休 月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始

道の駅たちばな 拡大マップ⑤



「直売所甲子園2011」で最優秀賞の農林水産大臣賞に選ばれました。立花町の旬の特産品や加工品が揃っており、お食事処「招竹梅」では立花の旬の恵みをふんだんに使った料理を楽しめます。

住 八女市立花町下迎春315-1 ☎0943-37-1711
営 9:00～18:00 休 第2水曜日、年末年始

立花ワイン工場 拡大マップ④



立花町特産のキウイフルーツ・あまおう・梅・みかん・いちじくワイン等も製造しています。工場見学や隣接する「夢たちばな館」で試飲もできます。

住 八女市立花町兼松726 ☎0943-37-1081
営 8:30～17:00 休 火曜日、年末年始 料 無料

オハナマート 拡大マップ③



特産品であるお茶や椎茸、旬の果物をはじめ、各地の特産品を販売しています。カレーやかきわ飯などのオリジナル商品が人気を呼んでいます。

住 八女市上陽町北川内589-2 ☎0943-24-8778
営 10:00～17:00 休 水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

おばしやんの店 清流 拡大マップ②



星野村の元気なおばしやんたちが心を込めて手作りした加工品やお弁当、おやつ、野菜、お茶などを販売しています。

住 八女市星野村10890 ☎0943-52-3232
営 10:00～17:00 休 月・火・不定休

星野村農産物直売所 びそん 拡大マップG-3



星野村で採れた新鮮な野菜、おばちゃんたちの愛情がいっぱい詰まった手作り加工品、品質日本一を誇る玉露など美味しいものをたくさん準備しています。

住 八女市星野村9783-1 ☎0943-52-9030
営 10:00～17:00(冬季は午後4時まで)
休 第1月曜日(祝日の場合は営業)、年末年始

特産物直売所 出逢 拡大マップH-5



名物はよもぎ饅頭です。よもぎの色が鮮やかで初めて見る人は驚くはず。皮の塩加減と餡の甘さが絶妙の一品です。

住 八女市矢部村矢部542-2 ☎0943-47-2188
営 9:00～16:00
休 月曜日～木曜日(祝日は営業)、年末年始

矢部地区観光物産施設「杣のさと」 拡大マップH-6



駐車場やトイレを備えた休憩・交流施設。地域の特産品を使ったレストランや、特産品の販売スペース、イベントスペース、観光情報提供スペースもあります。

住 八女市矢部村矢部3277-1 ☎0943-47-2500
営 9:00～17:00 ※飲食スペースのみ11:00～15:00
休 水曜日、年末年始
※シーズンにより変更の場合あり

福岡市渡辺通りの八女市のアンテナショップ



アンテナショップ 八女本舗

ここでは、毎日届く新鮮な野菜など自慢の逸品をそろえています。また、観光パンフレットや各種イベントなど、八女のような情報を発信しています。

住 福岡市中央区渡辺通5丁目23番8号サンライトビル1F ☎092-725-0161
営 10:00～18:30 休 日曜日、年末年始



べんがら村 マップC-4.....



レストラン サウナ 気泡風呂
令和4年4月にリニューアルオープンしました。露天風呂付きの天然温泉には、サウナ室に自動口ウリュウが備えられましたので“ととのう”をぜひ体感してください。レストラン、カフェ、セレクトショップなどもあり1日中楽しめる施設となっています。
住 八女市宮野100 ☎0943-24-3339
営 温泉 10:00～22:00(受付は21:30まで) セレクトショップ 10:00～19:30
休 火曜日(一部繁忙期は営業)

堺 屋.....



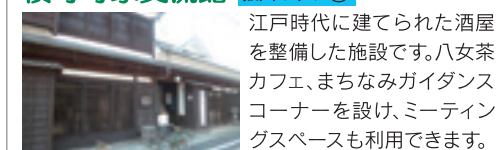
「堺屋」の屋号で酒造業を営んでいた旧木下家住宅。明治41年建築の豪邸は保存状態が良く、見事な離れや庭園などが見られます。
住 八女市本町184 ☎0943-23-7611
営 10:00～17:00
休 月・年末年始
料 無料

八女伝統工芸館.....



展示スペース 販売スペース
仏壇・提灯・石灯ろうをはじめ、手すき和紙、久留米絨、竹細工など八女を代表する工芸品を展示・販売しております。手すき和紙資料館、民俗資料館併設。
住 八女市本町2-123-2 ☎0943-22-3131
営 9:00～17:00
休 月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始

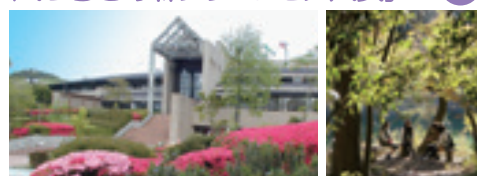
横町町家交流館 拡大マップ①.....



江戸時代に建てられた酒屋を整備した施設です。八女茶カフェ、まちなみガイダンスコーナーを設け、ミーティングスペースも利用できます。
住 八女市本町94 ☎0943-23-4311
営 10:00～17:00
休 月・年末年始(12月28日～1月4日) 料 カフェ・ミーティングスペース:有料

八女でとおきの思い出を作ろう！

森林セラピー基地 マップE-5.....



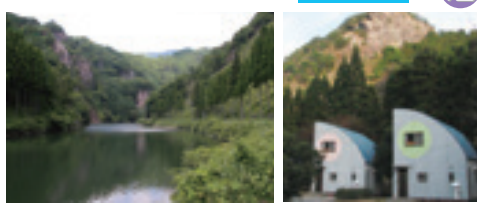
癒しや健康増進を求めて、多くの方が森を訪れ、森林セラピーメニューを提供する森の案内人に導かれて、ゆっくりとした森の時間を体感しています。
住 八女市黒木町木屋10905 ☎0943-42-2400
営 黒木温泉くつろぎの湯 10:00～21:00 黒木ふるさと市場 8:00～21:00
休 年中無休

八女市大淵体験交流施設 げんき館おおぶち マップF-5.....



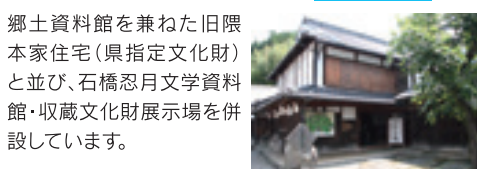
廃校となった旧大淵小学校を活用した、宿泊もできる体験交流施設。地域の方々手作りの食事が味わえ、スポーツや勉強の合宿所としてもご利用いただけます。
住 八女市黒木町大淵3998 ☎0943-24-8217
休 水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

グリーンパル日向神峡 マップG-5.....



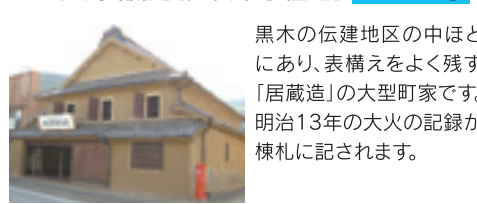
「知・休・遊」をコンセプトにしたグリーンパル日向神峡は、日向の神々が美しさにひかれ降り立ったという伝説が残る深谷に囲まれたキャンプ場です。
住 八女市黒木町北大淵4410-2 ☎0943-45-1001
営 通年 予約受付 9:00～17:00

学びの館【旧隈本家住宅】 拡大マップ④.....



郷土資料館を兼ねた旧隈本家住宅(県指定文化財)と並び、石橋忍月文学資料館・収蔵文化財展示場を併設しています。
住 八女市黒木町今1053 ☎0943-42-1982
営 9:00～17:00 休 月曜日、年末年始

まちなみ交流館【旧松木家住宅】 拡大マップ④.....



黒木の伝建地区の中ほどにあり、表構えをよく残す「居蔵造」の大型町家です。明治13年の大火の記録が棟札に記されます。
住 八女市黒木町黒木80-2 ☎0943-42-0004
営 10:00～17:00 休 月曜日、年末年始

えがいの森 マップG-4.....



閉校した笠原東小学校を何とか残したいという住民の熱い想いにより、笠原東交流センター「えがいの森」として、都市と農山村をつなぐ、交流の場へと生まれ変わりました。
住 八女市黒木町笠原9528-1 ☎0943-42-4388
営 笠原里山振興会

八女東部スポーツ公園 グリーンフィールド八女 マップE-5.....



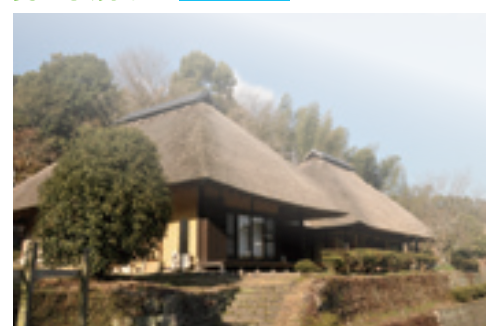
サッカーやグラウンドゴルフを中心にレクリエーション等に利用できます。
住 八女市黒木町木屋10905 ☎0943-24-1230(要電話)

奥八女焚火の森 キャンプフィールド マップF-3.....



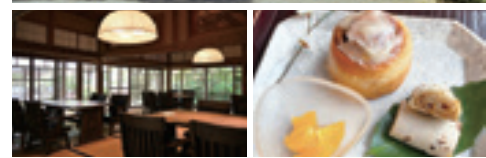
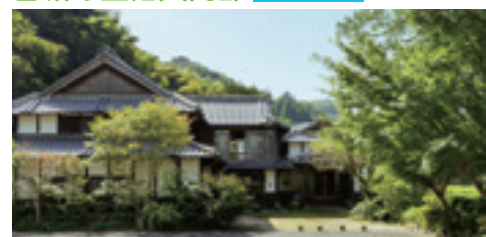
平成24年九州北部豪雨災害で施設の大半が流出し被災したきのこ村キャンプ場が、キャンプを通して木とふれあい木に学び、木でつながる場所『奥八女焚火の森キャンプフィールド』として生まれ変わりました。
住 福岡県八女市黒木町笠原9512番地 ☎0943-42-4305
休 水曜日

男ノ子焼の里 マップB-5.....



男ノ子焼はかつて柳川藩の御用窯として栄えた焼物を300年ぶりに再興し、陶器の展示販売を行っています。
住 八女市立花町北山1965 ☎0943-22-8023
営 10:00～18:00 休 不定休

白城の里旧大内邸 マップC-6.....



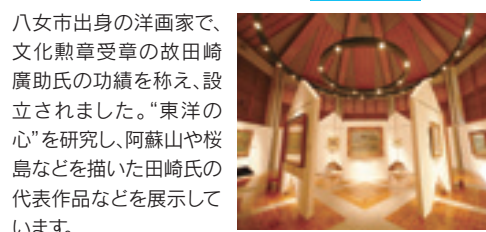
日中友好親善につとめた大内暢三の生家を一般公開し、生涯学習・文化交流・地域振興の施設として活用しています。地元の食材を使ったランチやお菓子も楽しめます。
住 八女市立花町白木3245 ☎0943-35-0415
休 火曜日(祝日の場合は翌開館日)、年末年始

夢たちばなビレッジ マップC-7.....



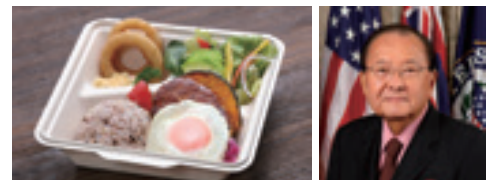
一年を通して多彩な自然に出会えます。キャンプやバーベキュー、水辺の遊び、ピザ作り体験など心やすらぐ立花の自然をお楽しみください。
住 八女市立花町白木3720 ☎0943-35-0022
営 チェックイン14:00 チェックアウト11:00
休 火曜日、年末年始(GW・夏休みは休まず営業)

八女市田崎廣助美術館 マップC-4.....



八女市出身の洋画家で、文化勲章受章の故田崎廣助氏の功績を称え、設立されました。“東洋の心”を研究し、阿蘇山や桜島などを描いた田崎氏の代表作品などを展示しています。
住 八女市立花町原島108-1 ☎0943-24-8304
休 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 料 観覧無料

ダニエル イノウエ ミュージアム 拡大マップ③.....



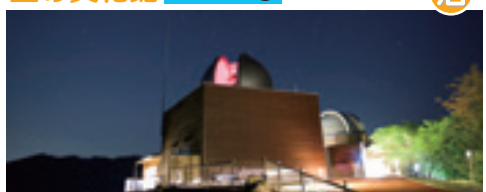
八女市上陽町にルーツを持つ元アメリカ合衆国上院議員故ダニエル・建・イノウエ氏の功績を紹介する展示室を中心とした観光交流拠点施設です。VR体験コーナー、地域の食を提供するカフェやショップ等を備えています。
住 八女市上陽町北川内589-2 ☎0943-24-8778
営 10:00～17:00 休 水曜日

ふるさとわらべ館 マップD-2.....



昭和30年代の懐かしい教室を体感できたり、様々な工作体験ができたりします。子どもと大人と一緒に遊び、学び、発見し、創造する楽しさいっぱい空間です。
住 八女市上陽町下横山4838

星の文化館 拡大マップ②.....



口径100センチの九州最大級の反射望遠鏡で天体を身近に感じ、プラネタリウムでは、じっくりと星について学ぶことができます。プチホテルもあり、ご家族連れ、カップルに人気です。
住 八女市星野村10828-1 ☎0943-52-3000
営 月土日祝 10:30～22:00(最終入館 21:30) 水木 13:00～22:00(最終入館 21:30)
休 火曜日(春・夏休み・年末年始は開館)
料 入館料/大人500円、小学生300円、幼児(4才～6才)100円 プラネタリウム視聴は別途料金

茶の文化館 拡大マップ②.....



「茶の文化館」では星野ならではの玉露を堪能する、お点前「しずく茶」が味わえます。1階には茶の歴史や製法、日本や世界のお茶に関する展示ホールとライブラリー、抹茶ひきうす体験コーナー、食事処が、2階には広間、小間の本格的茶室があります。
住 八女市星野村10816-5 ☎0943-52-3003
営 10:00～17:00 休 火曜日(5月・夏休みは開館)
料 入館無料 各種体験:500円～

池の山キャンプ場 拡大マップ②.....



麻生池の周囲に広がるキャンプ場です。ロッジには、エアコン・バス・トイレ・キッチンが完備されているので、子ども連れの家族も安心です。
住 八女市星野村10874 ☎0943-52-2082 休 年中無休

星野温泉 池の山荘 拡大マップ②.....



星野村を一望できる星のふるさと公園の一角にある池の山荘。隣接の星の温泉館さらでは、棚田や耳納連山を見渡す「みはらしの湯」と緑豊かな樹木に囲まれた「もりの湯」が訪れる人を元気にしてくれます。
住 八女市星野村10870-58 ☎0943-52-2082
休 年中無休

秘境 杉の里溪流公園 マップI-5.....



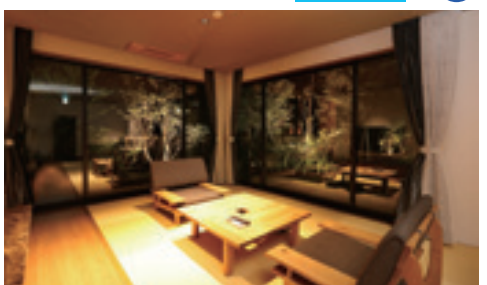
県下最高峰の釈迦岳・御前岳のふもとにある公園内の「杉の大吊橋」から眺める景色は絶景です。ヤマメ釣りや陶芸体験にもチャレンジできます。
住 八女市矢部村北矢部6707番地7 ☎0943-47-3000
営 10:00～17:00
休 季節に応じて異なります。お問い合わせください。
料 入園無料 陶芸体験:1,200円～ ヤマメ釣り体験(4月～10月) 貸し竿:300円 ヤマメ1匹600円

杉のふるさと文化館 マップH-6.....



矢部中学校旧校舎を活用。教学の祖江崎清をはじめ教育沿革資料。郷土文化民俗民謡紹介。折々に文化企画展開催。
住 八女市矢部村北矢部11060-1 ☎0943-47-2055
営 9:00～17:00
休 水曜日・12/28～1/4(事前連絡があれば利用可)

奥八女別邸やべのもり マップH-6.....



全7棟の客室は趣の異なる平屋造りの離れ宿。上質で高級感溢れる空間の中で、心ゆくまで優雅なお時間をお過ごしください。お食事は地元で採れた新鮮な食材を使い、みなさまに喜んでいただける美味しい料理をご用意しております。
住 八女市矢部村矢部 3343 ☎0943-22-8030
休 年中無休 料 一泊14,280円～

祭・イベント



楽しいお祭りやイベントがいっぱいの
八女に遊びに来てね！



夢たちばな観梅会



風流・はんや舞



大淵献灯祭



祇園まつり



八女矢部まつり



旭座人形芝居本公演



八女くろぎふるさと祭り



雛の里・八女ほんぼりまつり



男ノ子焼の里春まつり



八女黒木大藤まつり



「八女福島」の燈籠人形公演



ダニエル 建 イノウエ 胸像



八女津媛神社の浮立



献茶祭(霊巖寺)



祇園祭にこぼけ面



万灯流し



八女のまつり

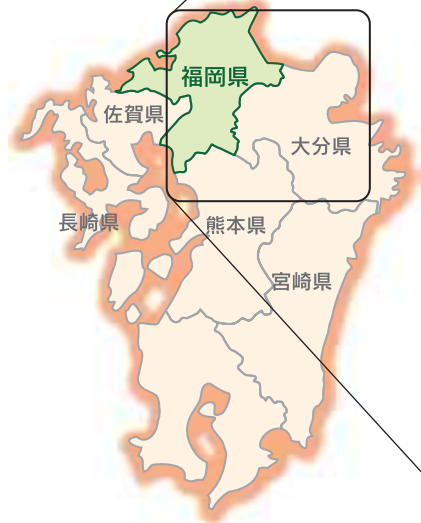
八女星のまつり
九州和太鼓フェスティバル

田代の風流

八女市歳時記

- 1月1~3日
新春の呈茶(星野・茶の文化館)
- 1月3日
潮井取り裸ん行(八女・柳島)
- 1月13日
虚空蔵菩薩(上陽・星野・虚空蔵菩薩神社)
- 1月17日
柳島の十七夜、あめがたまつり(八女・若宮神社)
- 1月20日
童男山ふすべ(八女・童男山古墳)
- 2月中旬
道の駅たちばなわくわく誕生祭(立花)
- 2月下旬
夢たちばな観梅会(立花町農産まつり立花)
- 2月中旬~3月中旬
雛の里・八女ほんぼりまつり(八女・福島)
- 3月中旬
おひなさま茶会(星野・茶の文化館)
- 3月下旬~4月上旬
やへ春まつり
- 3月下旬~4月上旬
日向神ダム湖畔の千本桜開花(矢部・日向神ダム周辺)
- 3月下旬~4月上旬
くろぎふるさと祭り(黒木・城山公園他)
- 3月下旬
八女桜まつり健康マラソン大会(矢部・八女市矢部第1運動場)
- 4月5日
本田仁〇加(黒木・大淵)
- 4月第1日曜日
松尾井財天大祭(立花・松尾)
- 4月中旬
藤の花神酒祭の式典(黒木・素盞鳴神社)
- 4月中旬
男ノ子焼の里春まつり(立花・男ノ子)
- 4月中旬~5月上旬
八女黒木大藤まつり(黒木・素盞鳴神社他)
- 4月中旬~5月上旬
シャクナゲまつり(星野・ミヤシノ)
- 4月中旬~5月上旬
シャクナゲ園・星の花公園
- 4月下旬~5月上旬
矢部村山系山開き(矢部)
- 5月上旬
八女新茶まつり(八女・伝統工芸館)
- 5月2日
献茶祭(黒木・霊巖寺)
- 5月4・5日
山下水天宮祭(立花・山下)
- 5月5日
山内笑宮祭(花火大会)(八女・山内水天宮)
- 5月中旬~9月中旬
オクラコウホネの開花(星野・麻生池)
- 5月下旬~6月上旬
星の新茶・サツキまつり(星野・茶の文化館)
- 6月第1日曜日
八女茶山県日本大会(黒木)
- 6月上旬
田代ホタルまつり(黒木・田代)
- 7月頃
犬山ダムブラックバス釣り大会(黒木・豊岡・大山ダム)
- 7月上旬
岩崎の子とも川まつり(八女・岩崎)
- 7月上旬
七ヶ観望会(星野・星の文化館)
- 7月11・14・15日
祇園祭(こぼけ面)(星野)
- 7月15日
祇園祭(上陽・祇園堂・須賀神社)
- 7月20・21・22日
祇園祭・黒木納涼花火大会(黒木・矢部川湖畔)
- 7月下旬
七夕茶会(星野・茶の文化館)
- 7月下旬
道の駅たちばな夏のフルーツ祭(立花)
- 8月6日
八女市平和祈念式典(星野)
- 8月上旬
踊る!きたやま夏祭り(立花・北山)
- 8月14日
大淵献燈祭(黒木・げんき館おがら)
- 8月16日
万灯流し(上陽・北川内)
- 8月中旬
矢部村花火大会(矢部・八女市矢部第1運動場)
- 8月中旬
夏まつり(よかつ祭)(星野・池の山グラウンド)
- 8月下旬
天神さん子ともまつり(八女・福島八幡宮)
- 9月上旬
八女上陽まつり
- 9月2日
八朔祭(花火大会)(八女・祈禱院神社)
- 9月13日
虚空蔵菩薩(上陽・星野・虚空蔵菩薩神社)
- 9月中旬
風流はんや舞(星野・麻生神社)
- 9月中旬~下旬
五條家御旗祭(黒木・大淵)
- 9月中旬~下旬
八女のまつり(八女)
- 9月中旬~下旬
彼岸花の開花(黒木・大淵・星野・鹿里・他)
- 9月下旬
鹿里棚田彼岸花まつり
- 9月「秋分の日」をきめ3日間
国指定重要無形民俗文化財「八女福島」の燈籠人形公演(八女・福島八幡宮)
- 10月第1日曜日
北木屋聖観音提灯願い大祭(黒木・北木屋)
- 10月8日
大仙公園祭(矢部・大仙公園)
- 10月17・19日
土橋八幡宮神幸祭行事(八女・福島)
- 10月下旬
八女市伝大会(立花)
- 11月3日
帰居祭(八女・八女公園)
- 11月3日
旭座人形芝居本公演(黒木・笠原・旭座人形芝居会館)
- 11月第1日曜日
八女くろぎふるさと祭り(黒木・駅跡)
- 11月上旬
もみじ祭り(矢部・八女津媛神社)
- 11月第2日曜日
八女星のまつり九州和太鼓フェスティバル(星野・平和の広場)
- 11月第2日曜日
奥八女黒木ハーフマラソン(黒木)
- 11月第3日曜日
八女矢部まつり(矢部・八女市矢部第1運動場)
- 11月(5年毎)
笠原まつり「だてん祭」(黒木・笠原)
- 11月下旬
八女津媛神社の浮立(矢部・八女津媛神社)
- 12月8日
田代の風流(黒木・田代)

交通アクセス



新幹線利用の場合

東京駅		約5時間	筑後船小屋駅 羽犬塚駅(在来線乗り換え)		八女市 堀川バス
新大阪駅		約3時間			
博多駅		約30分			
熊本駅		約25分			
鹿児島中央駅		約1時間20分			

電車利用の場合

博多駅	JR鹿児島本線	約50分	羽犬塚駅	堀川バス	約20分	福島バス停
西鉄福岡駅	西鉄電車	約40分	久留米駅	西鉄バス	約40分	

車利用の場合

福岡市(都市高速:天神I.C.)		
約20分		
太宰府I.C.	約20分	福岡空港
約30分		
広川I.C.		約15分
約5分		
八女I.C.		
約40分	約10分	
熊本I.C.	約30分	熊本空港
約20分		
熊本市		

高速バス(福岡・熊本)利用の場合

福岡市	博多	天神	八女I.C.	徒歩7分	インター前バス停	福島バス停
	約10分	約50分				
熊本市	熊本交通センター	約75分	八女I.C.	徒歩2分	バス約13分 (堀川バス)	

車利用の場合(八女市役所～各支所)

八女市役所	9.5km	上陽支所	14.3km	星野支所
	約20分		約20分	
立花支所	4km	約10分	12.6km	5km
	約22分		約7分	
黒木支所	9km	約15分	21km	約30分
			24km	約40分
			矢部支所	

レンタカー・タクシー 0943(八女局)

トヨタレンタリース福岡八女店(八女)	八女市本村807-1	TEL 24-0100
八女レンタカー(八女)	八女市龍ヶ原140-6	TEL 24-3315
レンタカー八女龍ヶ原店(八女)	八女市龍ヶ原318	TEL 24-9811
カトレンタカー(黒木)	八女市黒木町本分1624-7	TEL 42-0426

ニコニコやひめタクシー	23-0909(八女)	(有)星野タクシー	52-2072(星野)
大丸タクシー	37-0045(八女・立花)	(有)川島タクシー	42-2124(黒木)

※()書きは、営業所のあるエリアです(P21～23参照)

！土・日・祝限定！！

堀川バス

1日乗り放題乗車券

対象路線 堀川バスの路線バス全線

対象者 全て(持参人式)

乗車券 大人1,000円／子供500円
(その他割引なし)

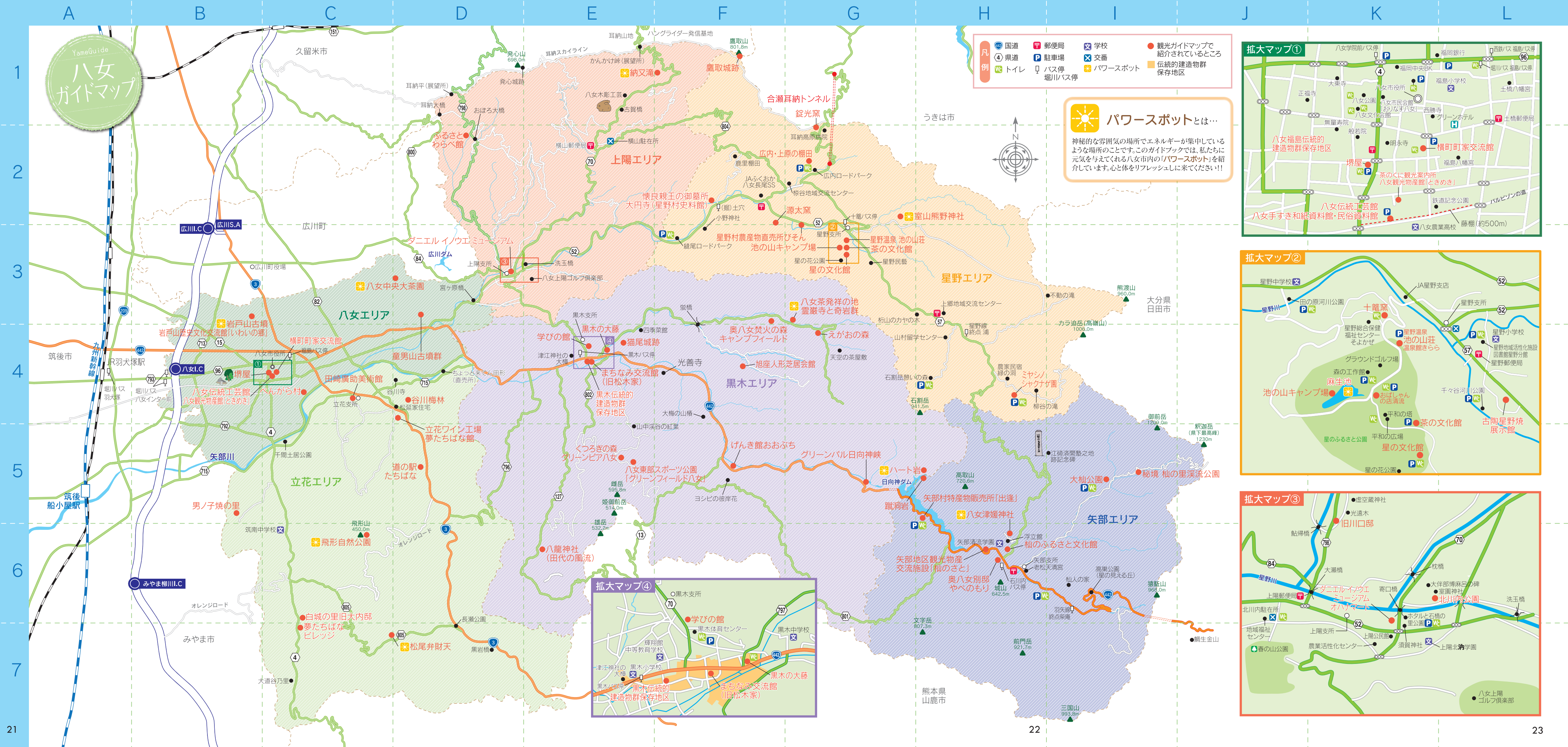
通用日 土曜日、日曜日、祝日のみ

通用期間 1日限り

販売日 当日発行のみ

販売場所 バス車内
(土曜日は福島・羽犬塚待合所でも販売)

お問い合わせ
堀川バス(株) TEL 0943-23-6128



YameGuide
ハ女
ガイドマップ

- 凡例
- 観光ガイドマップで紹介されているところ
 - 伝統的建造物群保存地区
 - 学校
 - 郵便局
 - 国道
 - 県道
 - トイレ
 - 駐車場
 - バス停
 - 堀川バス停
 - 学校
 - 交番
 - パワースポット

パワースポットとは…

神秘的な雰囲気のある場所でエネルギーが集中しているような場所のことです。このガイドブックでは、私たちに元気を与えてくれる八女市内の「パワースポット」を紹介しています。心と体をリフレッシュに来てください!!





八女市観光振興課

〒834-0031 福岡県八女市本町2-129 TEL 0943-23-1192 FAX 0943-22-7311
e-mail/kanko@city.yame.lg.jp 八女観光オフィシャルサイト<https://yame.travel/>



八女観光
オフィシャルサイト



facebook



Instagram

黒木支所 地域振興係 八女市黒木町今1314-1 TEL 0943-42-1112
立花支所 地域振興係 八女市立花町原島95-1 TEL 0943-23-5143
上陽支所 地域振興係 八女市上陽町北川内547-1 TEL 0943-54-2211

星野支所 地域振興係 八女市星野村13102-1 TEL 0943-52-3112
矢部支所 地域振興係 八女市矢部村北矢部10528 TEL 0943-47-3111

2024.7